

第16回全国高校生チャレンジトライアスロン

【最終要項】

この度は、第16回全国高校生チャレンジトライアスロンにお申し込みいただき、誠にありがとうございます。
本大会は、国営昭和記念公園から特別に許可をとった特設コースで開催されます。競技コースは、完全な占有コースではなく、コース上でも人の横断がある場所があります。一般来園者と共存している会場ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。楽しい1日をお過ごしください。ご健闘をお祈りいたします！

なお、高校生大会のあと、一般の部の大会(ケンズカップ、立川市民大会)が併催されますので、ご了承ください。

<<重要事項>>

楽しい大会にするためには、皆様のご協力が必要です。

事前準備	体調が悪い場合は、勇気あるリタイアこそ正しい選択です。 ☆無理な出場、ペースアップは「死亡事故」につながります。 ・近年発生した大会での死亡事故原因は、大会前の不摂生、過労に起因すると思われる例が多く報告されています。 ・本大会では、審判および審判以外のスタッフでもリタイアさせる権限を持ちます。リタイア宣言を受けたら、競技を中止しなければなりません。(競技規則1-1)) ・本年起きたスィムでの死亡事故では、リタイアを勧めたが従わず競技を続け、その後死亡した事例もおきています。 ☆コンディションを整える努力をしましょう。 ・前日から十分な水分摂取を心がけましょう。 ・睡眠時間をしっかり確保しましょう。 ☆環境を頭にいれて競技しましょう。 ・高温多湿な残暑が残る大会です。十分な暑さ対策をお願いします。 ・厳しい日差しに備え、日焼け止め、帽子などを活用し、太陽の熱から身を守りましょう。 ☆「健康に関する申告書/誓約書/ルール確認書」 最終要項に同封した書類に記入し、受付で提出をお願いします。 ☆JTU登録者 JTUメンバーズカード(右)をご持参ください。エントリー時に登録完了が出来ていない方、内容に不備がある方は提示が必要です。
受付・駐車場	☆受付は立川口のみです。(西立川口その他入口での受付はありません。) (西立川口その他からの入退場はできますが(別途入場料必要)受付はできません。また自転車の出入りはできません。) ☆受付時間は、高校生 8:30~9:00、ケンズカップ・立川市民大会 9:00~10:10です。 ☆高校生は、入園(9:30)前に競技説明会を受付付近で行います。 ☆駐車場は立川口駐車場のみ使えます。(8:50ごろから入園可能です。) 西立川口駐車場は使えません。一般来園者専用です。必ずお守りください。 守られない方がいる場合は出場できないばかりか、大会の開催自体が危ぶまれることになります。 ☆駐車場での自転車の乗車は一切禁止です。 必ずお守りください。
バイク	☆パンクの場合、自分で修理して戻ってくるのが、基本中の基本です。 ホイールストップを設けますが、各自で用意してください。用意しない選手は必ず自分でパンク修理でき、修理用具を携行して出場してください。
応援者	☆自転車でお越しの場合は、サイクリングロードを通り、駐輪場にとめてください。そこから先には持ち込めません。 (選手のみ特別の許可を得て、指定された場所に限り園内に持ち込むことができます。ただし、乗車は競技コース内における競技時間内のみ。)(P2 会場図 をご参照ください。)



【大会概要】

- 大会名称 第16回全国高校生チャレンジトライアスロン
- 主催 公益社団法人日本トライアスロン連合
- 共催 日刊スポーツ新聞社
- 主管 一般社団法人東京都トライアスロン連合
- 後援 国営昭和記念公園、立川市、立川市教育委員会、昭島市
- 協賛(予定) 日本バナナ輸入組合、スポーツクラブNAS、TYR、セレスポ
- 開催日時 2014年9月13日(土) スタート予定 10:45
- 大会会場 国営昭和記念公園内レインボープール及び園内特設コース
- 競技部門/距離

距離(S:スイム、B=バイク、R=ラン)

S 0.75km・B 20km・R 5km

●表彰予定

区分		表彰
総合	男子・女子	1～3位
※学年別	男子・女子	1位

※ 学年別表彰:総合での入賞者を除いた、各学年1位。

【スケジュール】

時間・時刻	項 目			場所
8:30～9:00	受付			立川口
9:00～9:30	競技説明(入園前に行います)			立川口
9:30	入園			立川口
9:30～10:15	バイクセット			トランジションエリア
10:25	招集			プール(中の島)
10:25～10:35	スイムウォームアップ			プール
10:45	第1ウェーブ	1～	男子	スタート地点
10:46	第2ウェーブ	101～	女子	
このあと、ケンズカップ、立川市民大会がスタートします。トランジションなど交錯する場合がありますので、ご注意ください。				
13:30(予定)	表彰式・抽選会(併催大会の一部と合同)			大屋根下

【お問い合わせ】

お急ぎの場合はお電話でお問い合わせください。

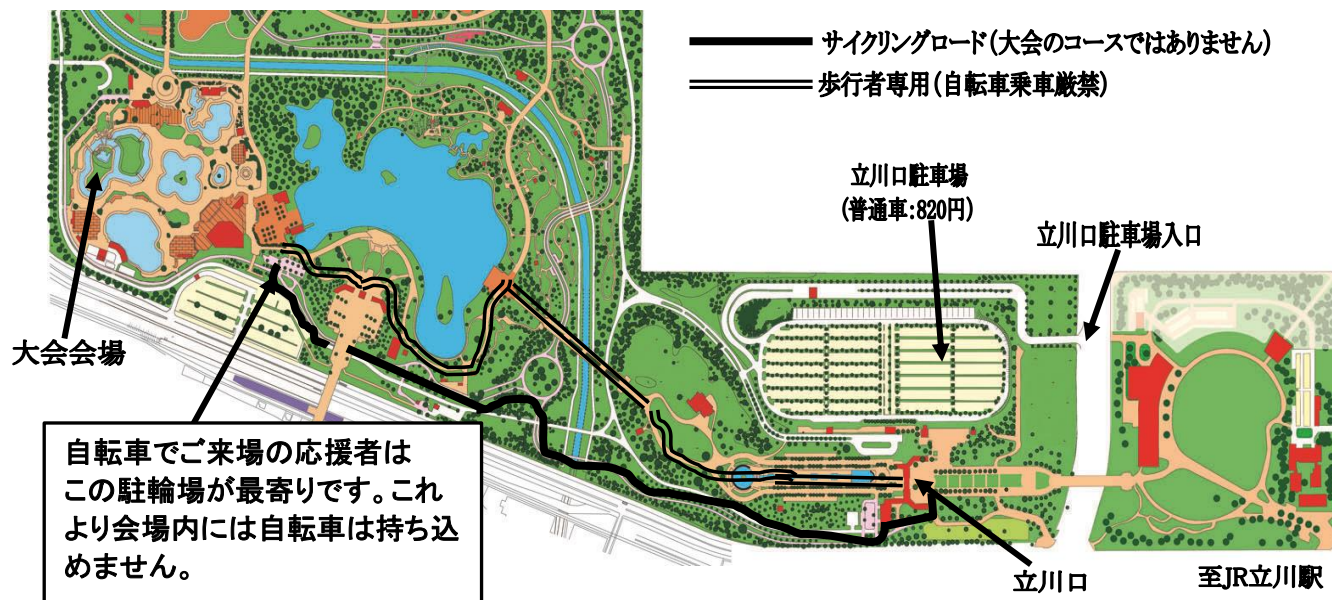
大会事務局 〒188-0013 東京都西東京市向台町2-14-37 A&A西東京スポーツセンター内

TEL: 042-468-3513

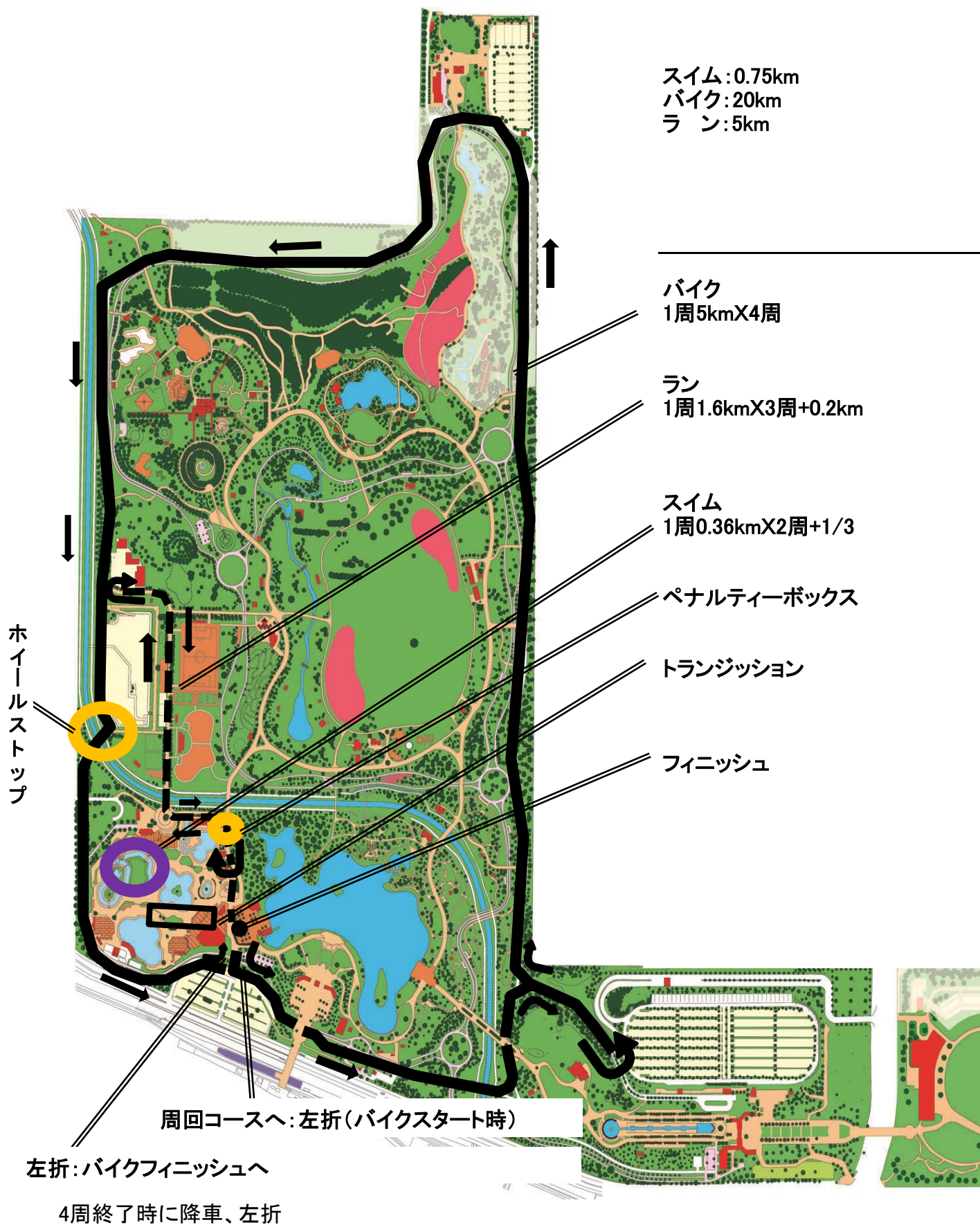
E-mail info@teamkens.co.jp

大会ホームページ <http://www.teamkens.co.jp>

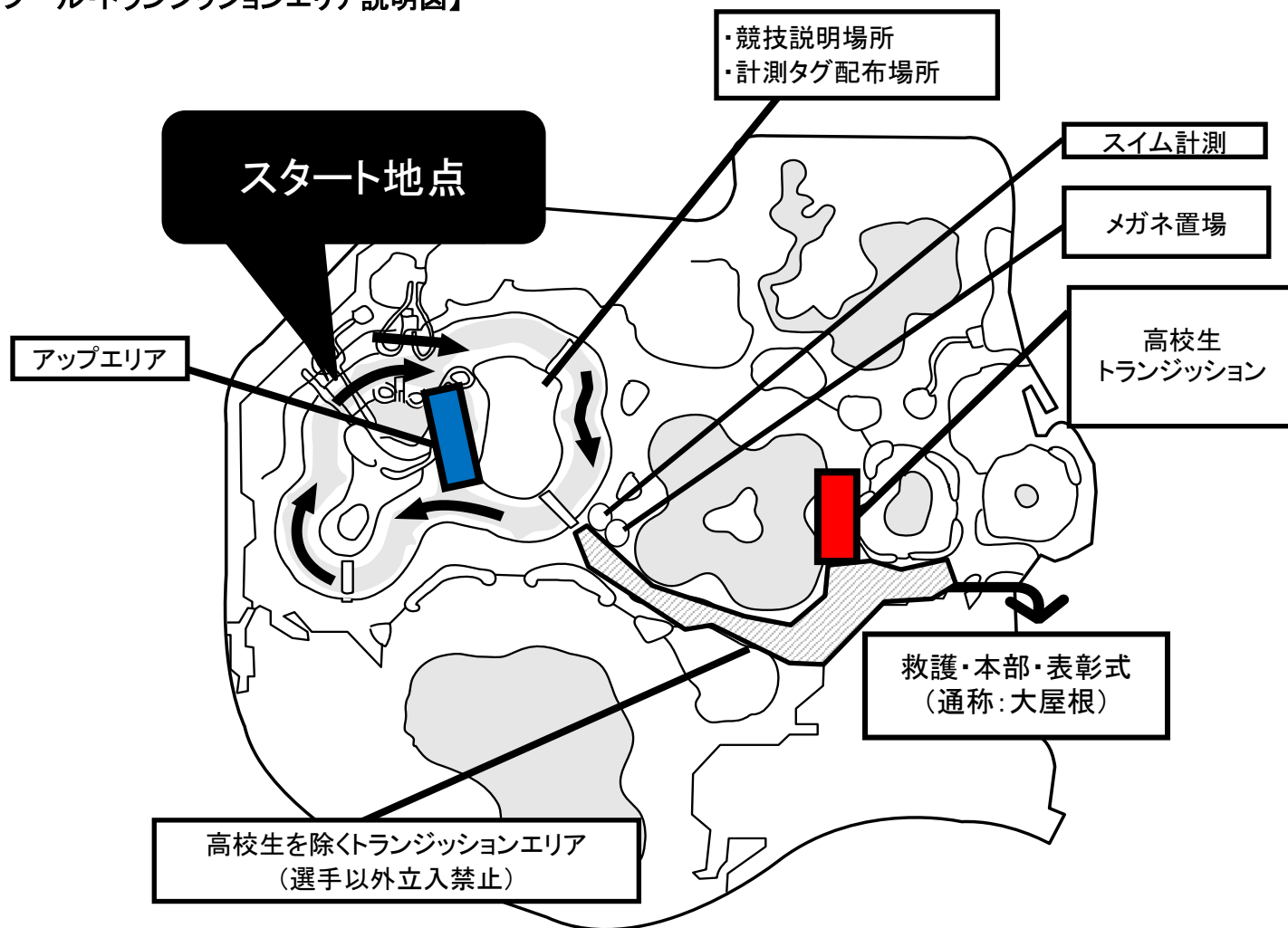
【会場図】



【競技距離及びコース図】



【プール・トランジションエリア説明図】



【注意事項】

1. 受付

<ご注意ください！>

- ★立川駅から受付まで、受付から大会会場(スタート地点)まで、それぞれ徒歩15分ほどかかります。時間に余裕を持ってお越しください。
- ★受付時間は、高校生 8:30~9:00、同日開催のケンズカップ・立川市民大会とは異なります(9:00~10:10)ので、ご注意ください。
- ★高校生は、入園(9:30)前に競技説明会を受付付近で行います。

1) 受付は「立川口」です。(西立川口では受付できません。)

立川口以外で入場された場合は、立川口までお越しください。立川口以外では入園料が必要です。

2) 受付時には、最終要項をお送りした封筒をご提示ください。

3) リレーの受付は代表者のみ受付にお越しください。

4) お渡しするもの

- ・ナンバーカード
- ・バイクシール
- ・ヘルメットシール
- ・各種記念品
- ・ゴムひも (ナンバーカード取付用。市販のナンバーベルトを使用しても可。)
- ・スвимキャップ
- ・大会プログラム
- ・仮入園券

・仮入園券を選手に各1枚お渡しします。入場門で公園係員にお渡しください。紛失した場合、入園料をいただく場合がございます。

・再入場する場合は、退場時に公園係員から手にスタンプを押してもらってください。

・応援の方は券売機で入場券をご購入ください。(料金は最終ページ)

★計測タグは、スタート直前に、プールサイドでお渡しします。

5) バイクに乗車して移動する場合は、受付後、下図の入口からご入場ください。



● バイクの無い方、乗車しないで行く方は、受付正面の門をぐりご入場ください。

● バイクに乗車して行く方は、門の左側、立川持込口からご入場ください。(サイクリングロードのみ走行可。ヘルメット着用義務)

自転車で応援に来られた方は、サイクリングロードからのみ移動となります。園内は自転車持込禁止です。プール他競技コースへは自転車では行けません。公園常設の駐輪場にとめて、徒歩で移動してください。

2. 駐車場

- 1) 駐車場は立川口駐車場のみ使用できます。西立川口駐車場の利用はできません。
西立川口駐車場は、一般来園者のみ使用することとなっています。守られない方がいる場合は出場できないばかりか、大会の開催自体が危ぶまれることになります。必ずお守りください。
- 2) 駐車場内は自転車の乗車厳禁です。ローラー台での練習は認めますが、路上での乗車は厳禁です。
- 3) 立川口駐車場の開門は、高校生関係者は8:50予定です。

3. レースナンバー、ナンバーカードについて

1) レースナンバー、ナンバーカード・スイムキャップカラー

スタート	部門	ナンバーカード		スイムキャップカラー
第1W	男子	1~	黒	白
第2W	女子	101~	赤	赤

※レースナンバーは、この最終要項をお送りした封筒のラベルに印字されています。

2) ボディナンバリングは各自で済ますこともできます。受付時に確認を受けてください。

※リレーの選手は、スイム担当のみ記入してください。

※ご自身で記入される場合は両手甲・両下腿部に、黒の油性マジックで、大きくわかりやすく記入してください。



3) 各種ナンバーカードの付け方について

◆ バイクシール貼付位置 (左側面) ◆ ヘルメットシール貼付位置 (正面) ◆ ナンバーカード (右写真参照)



「バイクの時は後ろ」
「ランの時は前」から見えるように、支給されたゴムひも、または自分で用意した市販のナンバーベルトで付けてください。



4. 遅刻について

1) 遅刻した場合、正式記録として認められない場合があります。スタッフの指示に従ってください。

5、表彰式・結果発表・抽選会

- 1) 表彰式は競技終了後、大屋根下で行います。(スケジュール表参照)
- 2) 速報は大屋根下の掲示板にて発表します。
- 3) 各選手の正式結果は、後日大会ホームページに掲載します。
- 4) 選手、応援者、スタッフも参加可能な抽選会があります。奮ってご参加ください。

6、リタイア

- 1) 大会において選手の安全の確保は最も優先する事項です。万一レース前やレース中に体調がすぐれない場合は「勇気あるリタイア」も選択のひとつです。安全に楽しくレースを行ってください。
- 2) リタイアする場合は、必ず近くのスタッフに「リタイア」する旨と「レースナンバー」を報告し、計測タグを本部までお持ちください。(注) 計測テントには持っていけないで下さい(タグが反応してしまうため)。

7、撮影について

最近、スポーツ大会会場で、不健全な目的での透撮(写真、ビデオ)が問題となっているため、写真・ビデオを撮影する皆様に以下のことをお願いいたします。

- 1、写真を撮影される方は、受付で申告し、主催者が受付でお渡しするリボン等を身につけてください。
 - 2、指定のリボン等をつけないでの撮影の場合、声をかけさせていただき、画像を拝見する場合があります。
 - 3、プロのカメラマンによる撮影も行っております。ご購入は受付時にお渡しするお申込書をご覧ください。
 - 4、不審な撮影者がいた場合はスタッフまでお知らせください。
- 盗撮などの不審者を発見した場合、制服警備員、本部(西沢090-1764-5366)へ連絡してください。**

8、その他

- 1) 暑さが予想されます。前日から十分な水分補給をしてください。
- 2) 雨など天候によっては寒い場合も考えられます。寒さ、雨対策も考慮してご参加ください。
※1),2)については、応援の方もご注意ください。
- 3) ラン競技中の帽子の着用を推奨します。
- 4) 大会開催中、変調をきたした選手を見かけた場合は、すぐにお近くのスタッフに声をかけてください。
- 5) 体調不良、睡眠不足などは、大きな事故につながります。
絶対に無理な出場はしないようにしてください。
- 6) スケジュール変更、ローカルルールの適用追加などがあつた場合は、本部に掲示します。
- 7) ゴミは各自お持ち帰りください。
- 8) 会場に荷物を送ることや事前に預けることはできません。
- 9) 盗難防止のため、コインロッカーをご利用ください。(プール更衣室:1回¥100)
- 10) 貴重品等は各自で管理してください。
- 11) 本大会では、参加者及びスタッフは傷害のほか、万一の保険として疾病保険に加入しています。
(特定疾病の範囲=急性心疾患・急性脳疾患・熱中症・低体温症など。ただし疾病保険加入の場合、約款上往復途上は保険対象外となりますのでご了承ください。)
より万全にするためには、別途個人で保険にご加入なさることをお勧めします。
(保険内容:死亡1000万円、入院5千円/日、通院3千円/日。詳細は保険約款に従います。)
- 12) 計測タグは回収所または本部まで必ずご返却ください。紛失した場合、実費を請求させていただきます。
- 13) バイクは、ひとり1台ご用意ください。
- 14) テレビ、新聞等の取材が入り、場所を確保する場合があります。ご協力をお願いします。
- 15) 応援の方は、別途入場料が必要です。(最終ページ料金表参照)
- 16) 大会で使用するプールで、指定された時間のみ入水することができます。
- 17) 立入禁止区域内には入らないでください。特に応援でお子様をお連れの方はご注意ください。
- 18) 選手以外がプールに入ることがないようにご注意ください。特にお子様は事故の危険もありますので、ご注意ください。

【競技規則】

1、競技規則

1) 日本トライアスロン連合(JTU)競技規則に準じ、一部ローカルルール(当大会のみに適用されるルール)を適用します。

(ITUルールに準拠し、ドラフティング、乗降位置など、ITUルールを適用しますので、ご注意ください。)

2) 競技者が健康上危険と判断される場合、審判およびスタッフは強制的に競技を中止させる権限を持ちます。

★お願い

競技の普及に伴い、主に初心者の方にルールや競技マナーの理解不足によると思われる違反やトラブルが増えています。詳しい競技規則(ローカルルールは除く)は、日本トライアスロン連合のホームページでご覧いただけます。

⇒ <http://www.jtu.or.jp/kyougikisoku/index.html> (JTU競技規則<2006年2月改定>)

⇒ <http://www.jtu.or.jp/news/2014/140516-4.html> (JTU競技規則の改定(概況と方針)参照)

※リレーの代表の方は、チームのメンバーにも必ず内容をお伝えください。

<失格及び出場不可に該当する主なもの(ローカルルール含む): 競技規則各項目に記載>

- ・不適合なヘルメットの使用。
- ・パンク修理において、人の助力を得ること。(マーシャルの助力は除く。)
- ・審判、スタッフ、観衆への暴言。

2、招集、制限時間、リタイア

1) 招集時刻に間に合うようにスタート地点において下さい。いない場合失格となる場合があります。

2) 原則、制限時間は設けておりませんが、以下の場合などはリタイアとする場合があります。

①健康上問題があると審判団、主催者側が判断した場合。

②運営上、支障が出ると判断した場合。(例: バイクでパンク修理できないまま走行し相当の時間がかかる。)

3) スイムでリタイアした場合、任意でバイク、ランを、バイクでリタイアした場合のランを続けることができます。(スキップ: 記録は参考記録)

ただし、2)①に該当すると判断した場合は、その時点でリタイアとします。

3、ナンバーカード

1) トランジションエリア内で、ウェアとナンバーカードを整えてからスタートしてください。

2) ウェアやナンバーカードがめくれあがったまま競技することは禁止です。競技をとめて直させることもあります。

3) トランジションエリアの出入りにも必要です。バイク撤収時にはナンバーカードと持ち出す荷物の照合を行いますので、必ずご持参ください。(競技規則4、トランジション<1>8)参照)

4、トランジション

(トランジションは競技者が次の種目に切り替えることとをいい、同エリアはその場所を指します。)

<1> 準備、撤収

1) レースナンバーを確認のうえ、指定されたラックへサドルを掛けてセットしてください。

2) ラックのナンバーシールが見える方に前輪がくるように、サドルの前側を掛けてください。

(バイク終了時も同様に掛ける。) …(写真②)

守られていないバイクは、選手への了承を得ずに直しますのでご了承ください。



3) トランジションエリアには、純粋に競技に必要な物以外を置くことを禁止します。

また、バーに目印を立てることも、公平性や見栄えの面からご遠慮下さい。

※クーラーボックスや荷物を入れる箱などは持ち込めません。審判が危険と判断したものは、選手に断らず近くの安全な場所に移動させていただきます。

- 4) バイクを10:15までに所定位置にセットを完了してください。
- 5) 各自の荷物は指定のトランジションボックスに入れてください。ランニングシューズのみボックス外に置くことはできますが、それ以外のものはすべてボックス内に入れないとペナルティーとなります。
- 6) トランジションエリアへは、選手以外は立ち入り禁止です。
また、レース開始後はたとえ選手でもレース中以外は立ち入り禁止とします。
- 7) 併催の大会の状況を見て、アナウンス後にトランジションエリアを開放します。
※競技は継続中の場合があります。充分注意してください。
※状況により、撤去できない場合があります。ご了承ください。
- 8) バイクのセットや取り出しのためにエリアに立ち入る場合は、必ずレースナンバーを係員に示してください。(取り出しの際は、レースナンバーとヘルメット、バイクのナンバーの照合を行います。)
(盗難防止のため、エリア管理にご協力下さい。)

<2> 競技

- 1) トランジションエリアは競技コースの一部です。エリア内はペダル片足走行も含め乗車禁止です。
 - 2) ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締めてください。
バイクフィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外してください。
 - 3) 乗車ラインを越えた地面に、片足が完全についてから乗車しなければなりません。
降車ラインを越える前に、片足が完全に地面についていなければなりません。
- <ITUルールが適用されます>**
- 4) 競技中は必ず衣類を身に付けてください。(上半身だけでも裸の場合はペナルティの対象となります。)
 - 5) ナンバーカードの向きを確認して、次の種目に移ってください。
(バイクは腰側(後から見える位置)、ランは腹側(前から見える位置))
 - 6) トランジション後の荷物の置き方が、あまりに乱れている場合はペナルティの対象となります。

5、入水チェック(計測タグ配布)

- 1) スタート付近のタグ配布所で計測タグをお渡しします。
タグは必ずどちらかの足首に装着してください。
- 2) タグを受け取り、スタート地点に向かったあとは、戻ることはできませんのでご注意ください。



入水チェックは、記録の計測だけでなく、水中の人数を把握する、極めて重要なチェックです。
必ず行い、審判、スタッフの指示にしたがってください。

6、スイム

<1> 用具等

- 1) 受付でお渡しするトランジションバッグの中にある指定のスイムキャップを着用してください。
- 2) 水温20℃以上の場合は、ウェットスーツを着用してはいけません。

<2> 競技

- 1) プール(水深1.1m)を2周+1/3周する0.75kmを泳ぎます。
- 2) スタート前に、スタート地点、フィニッシュ地点を必ずご確認ください。
- 3) **ドルフインスルー(底を蹴って進む行為)、水中を歩くことは禁止です。(立つことは可)**
- 4) スイム競技を途中棄権する場合、片手をあげてスタッフに「リタイア」の意思表示をしてください。
スタッフの手を借りた時点で失格となります。

<3> その他

- 1) めがね置き場をスイムフィニッシュ地点に設置します。(スタート前に各自で置き、各自でお取りください。)
- 2) 試泳は指定時間帯に指定エリアでのみ可能です。

7. バイク

<1>用具等

1) レース中、ウォーミングアップ時等、バイクに乗車する時は規定のヘルメットを着用し、ストラップをとめることを義務とします。

◆ヘルメットの種類について

(財)日本自転車競技連盟公認などの、自転車競技用ヘルメットを着用してください。

違反者は出場を認めない場合があります。

<使用禁止ヘルメットの一例>

・工事用ヘルメットなど、自転車用でないもの。

・ストラップがゴム製のもの。

命を守る重要なものなので、必ず規定のヘルメットを着用ください。



2) ストラップは適切に(指1本入る程度)調整してください。重大な事故に発展しかねないためゆるい場合は、停止させて直させます。

3) バイクはロードバイクを推奨します。マウンテンバイク、クロスバイクも可としますが前照灯、ベル、リフレクター、スタンド、泥除けなど競技に無関係なものは、できるだけ取り外してください。
シティサイクル(俗に言うママチャリ)での出場はできません。

4) 電動アシスト付などの補助動力がついたものは使用できません。

5) ハンドルバーのエンドキャップは必ずはめてください。転倒した場合身体を傷つけるおそれがあります。

6) パンク修理セットは必ず携行してください。また、パンク修理はひとりでできるように、練習しておくことが必須です。(人の手を借りての修理は失格です。)

7) バイクボトルに十分な水分を用意し、補給しながらバイク競技に臨んでください。

(バイクコースにエイドステーションはありません。)

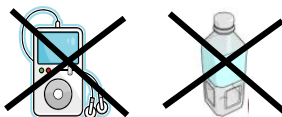
8) ペットボトルをバイクに装着することはできません。必ずバイク用ボトルをつけてください。

ペットボトルケースを装着しての出場も不可です。

(乗車中にボトルが外れ、路面に転がり他人にも危険を及ぼすため。また乗車中にふたのついたボトルに入っている飲み物をとることは危険なため。)

9) シューズは予めペダルにセットしておいてもかまいませんが、乗車時転倒のおそれがありますので初心者をご遠慮ください。

10) ヘッドホン類、ガラス容器の使用、通信機器、携帯音楽プレーヤーなどの携帯は禁止です。



11) ウェアを着用しないでの走行は失格です。

12) 試走はできません。

13) 公園のレンタルバイクでは出場できません。

国営昭和記念公園が貸し出しているレンタルバイク(自転車)では、出場できません。
公園のレンタルバイクはレース仕様ではなく、また公園内のサイクリングロード以外は走行できません。(大会では、サイクリングロードではない特設コースを走行します。)

<2>競技

1) 1周5kmのコースを4周する20kmを走行します。

2) 周回不足は失格となります。サイクルコンピューターの装着を推奨します。

スタッフが周回数を教えることはありません。各自で数えてください。

※周回数が正しいかどうかの判定は①周回チェックの計測②各パートの各選手のタイム

③サイクルコンピューターの距離で①～③を総合的に判断し、正しく選手が周回したかを判断します。周回不足と判断した場合は非完走(DNF)となります。

※バイクフィニッシュで周回不足とわかった場合、周回コースへの合流地点まで、審判の指示に従いバイクを押してコースに復帰してください。ランスタート後に気付いてもバイクには戻れません。

逆走は禁止です。

3) 乗車して競技することが基本です。バイクを押す・持ち上げる・担ぐことも認められますが、後続選手の邪魔にならないよう注意してください。

4) 規制されたコースでも交通規則を守ってください。表示板、大会スタッフの指示に従い競技してください。

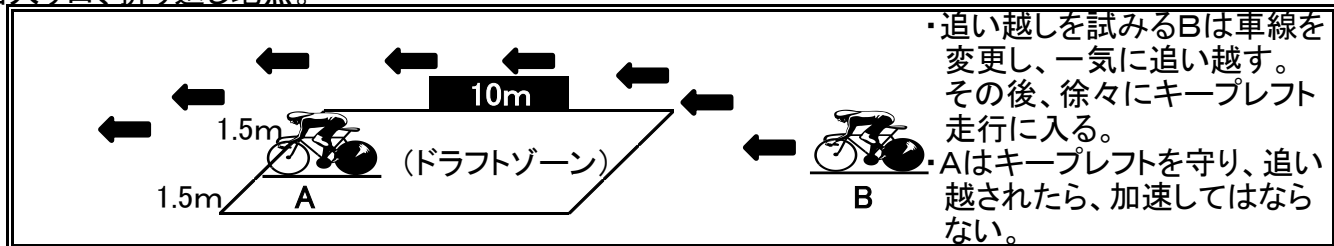
5) 左側走行で競技してください。追い越しは右側からを厳守してください。

6)ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止です。違反の場合、審判の指示に従ってください。

<ITUルールを適用します>

※ドラフティングとは・・・(下図はイメージ)

- ・ドラフティングとは、前走者や車両のドラフトゾーンに入って走る(風よけにして、空気抵抗を減らし楽に走ろうとする)ことです。
- ・ドラフトゾーンの範囲は、バイク前輪の最前部を起点に後方10m、横幅3m(左右それぞれ1.5m)の内側。前走者を追越す場合はゾーン内に進入可。ただし、15秒以内。
- ・ドラフトゾーンへ入れるのは、15秒以内に前走者を追越せるとき。及び減速が必要なトランジション出入り口、折り返し地点。



7)ホイールストップ

- ・約4.5km地点(橋の手前)に設置します。(コース図でご確認ください。)
- ・オフィシャルのホイールはありません。各自でご用意ください。
- ・ホイールストップに預ける場合は、必ずレースNo. 氏名を明記したものをホイールにつけて預けてください。

★注意

- ・乗車地点、降車地点を事前にご確認ください。
- ・トランジションから乗車、降車地点まで(バイク乗車禁止)は100~200m程度あります。
- ・乗車、降車付近は大変狭くなっています。特に降車の方は確実な減速をお願いします。

8、ラン

<1>用具・コース等

- 1)公園内特設コース往復約1.6km×3周+200mの5kmを走行します。
- 2)ウェアを着用しないでの走行は失格です。
- 3)音楽プレーヤーなど、ヘッドフォンをつけての走行は禁止します。(重要な注意などが聞こえない場合があるため。)

<2>競技

- 1)周回計測で、周回不足と判断した場合は非完走(DNF)となります。
- 2)左側通行です。**追越しは前走者の右側から**。一声掛けると安心。
- 3)応援者による伴走はできません。

9、ペナルティ

- 1)違反や危険が予想されるときは、注意を受けます。注意に従わないと警告が出ます。注意に従わないと警告が出ます。その上で停止等のペナルティを果たします。
- 2)ペナルティーボックスを設けます。(ランコーススタート後50m付近:コース図参照)
キープレフト違反、ドラフティング違反及び悪質な違反の場合は、違反を行った選手のレースナンバーがペナルティボックス入り口に掲示されます。ランコース途中に設けたペナルティーボックスに、15秒間(違反内容により変動)ラン競技中に選手自ら確認して入ってください。入らなかった場合は失格となります。
※ペナルティーボックスへの誘導は行いません。自ら番号を確認して入ってください。

10、エイドステーション(給水所)

- 1) スイムフィニッシュ、ランコース途中、フィニッシュ付近に設置します。(バイクコースにはありません。)
- 2) 使用済みコップは、コース上に配置する回収箱に入れてください。悪質な投棄はペナルティの対象となります。
- 3) エイドステーションでは、スピードを抑えてスタッフに合図して補給を受けてください。
- 4) スタッフは止まった状態で紙コップを渡します。競技者が減速して注意して受け取ってください。
- 5) エイドステーション以外での補給を受けることは禁止です。

★注意

- ・スイムスタート前からこまめに水分を補給してください。
- ・バイクコースにはエイドステーションはありません。十分な水分をバイク用ボトルに入れて走行してください。(ペットボトルの装着は禁止です。)
- ・ランコースには2箇所のエイドステーションがありますが、会場の都合上、等間隔には設けられていません。(1周1.6kmの中で、スタート後約0.2km付近と約0.6km付近に設置予定。)

11、フィニッシュについて

<1> 服装について

- 1) フィニッシュの直前では、サングラスを外すことを奨励します。本人確認だけでなく、応援者やメディア、ボランティアに共感を与えることにつながります。また、ウェア、ナンバーを整えてのフィニッシュにご協力ください。

<2> 同伴フィニッシュについて

- 1) 高校生大会では不可とします。

12、バイク、ランの試走について

- 1) 会場内の試走はできません。(駐車場でも自転車に乗ることはできません。ローラー台を除く。)

13、計測区間

- ・スイム… スイムスタート～スイム上がり地点
- ・バイク… スイム上がり地点～トランジションエリア出口付近
- ・ラン… トランジションエリア出口付近～フィニッシュ

14、競技内容の変更・中止、及び中断について

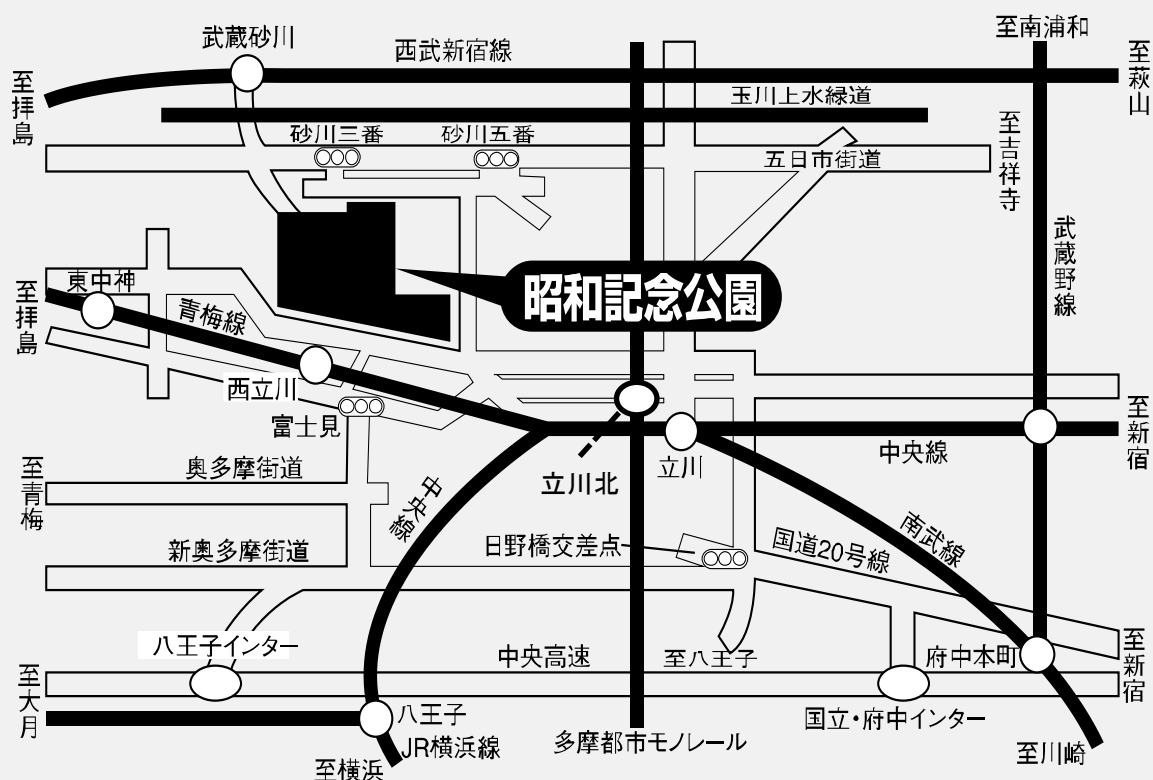
- 1) 気象状況などにより、大会開催が危険と判断される場合は、大会当日9:00に、受付にて主催者よりコース・距離などの変更、または中止を発表します。
※スイム競技のみの中止により、トライアスロンからデュアスロンに変更する場合があります。
- 2) 雷などで危険な状況が発生した場合は、競技を中断する場合があります。その後、再スタートや中止の判断を決定します。
- 3) 天候の急変などで、レース中に中断や中止の判断をした場合は、審判団、主催者で協議の上、表彰などの対応を決定いたします。
- 4) 中止になった場合でも、参加費の返金はいたしません。

15、緊急時の対応について

- 1) 緊急時、救急車が入る場合は、競技中でも一時競技を止め、救急車を優先して通行させます。選手が止まっている時間も競技時間に含まれます。事態をご理解のうえ、ご了承ください。
- 2) 大会開催中、変調をきたした選手を見かけた場合は、すぐにお近くのスタッフにお知らせください。

【交通のご案内】

大会会場へのご案内



各地からの所要時間

新宿	一般道利用	約80分
	首都高速・中央道利用	約40分
	JR中央線利用	約40分
	〃（青梅特快）	約30分
八王子	一般道利用	約30分
相模大野	JR中央線利用（八王子より）	約15分
川崎 横浜	JR南武線利用（川崎より）	約60分
	JR横浜線快速利用（横浜より）	約70分
所沢	西武線利用（国分寺乗りかえ）	約25分
浦和	JR武蔵野線・中央線利用	約50分

※乗りかえに必要な時間は除く。

各入口と最寄駅までの徒歩時間

あけぼの口	JR中央線・立川駅	約10分
	多摩都市モノレール・立川北駅	約8分
立川口	JR中央線・立川駅	約15分
	多摩都市モノレール・立川北駅	約13分
西立川口	JR青梅線・西立川駅	約2分
昭島口	JR青梅線・東中神駅	約10分
玉川 上水口	西武拝島線・武蔵砂川駅 (残堀川緑道経由)	約25分
砂川口	西武拝島線・武蔵砂川駅	約20分

駐車料金

大型(1回)	1,750円
普通(1回)	820円
原付・自動二輪(1回)	260円

(駐車場)

・立川口駐車場のみ使用ができます
(西立川口は使えません。)

・立川口駐車場は9:30開門です。

(路上駐車、及び開門前の駐車場待ちの停車はできません。)

・駐車場から会場までは遠いことを
念頭に行動してください。

(立川口駐車場から徒歩約15分)

入場料

大人	410円
小人(小中学生)	80円

詳しくは、昭和記念公園のホームページを
ご覧ください

<http://www.showakinenpark.go.jp>

